

2017 ジュニアスキー技術選手権大会(第1戦) (兼全日本ジュニアスキー技術選手権大会選考会)

- | | | |
|-----|-----------|---|
| 1. | 主 催 | 栃木県スキー連盟 |
| 2. | 期 日 | 平成29年1月22日(日) |
| 3. | 会 場 | だいくらスキー場 ☎ 0241-64-2121 |
| 4. | 本 部 | リゾートイン台鞍 ☎ 0241-64-2011 |
| 5. | 大会会長 | 江連隆夫 |
| 6. | 大会副会長 | 高根沢春彦、斎藤輝吉、阿久津順夫 |
| 7. | 大会委員長 | 斎藤伸幸 |
| 8. | 大会副委員長 | 小林英夫 |
| 9. | 大会役員 | 新井和夫、篠原 浩、谷津三喜夫、磯正 嗣、劔持孝信、塩澤伸一
鈴木 滋、荒井 始、肥後 靖、分田久貴、萩原秀佑、塚越保之 |
| 10. | 組織委員長 | 小林英夫 |
| 11. | 組織委員 | 斎藤伸幸、高松守一、 |
| 12. | 技術代表 | 新井和夫 |
| 13. | アシスタント TD | 芳野哲也 |
| 14. | 競技委員長 | 泉 裕之 |
| 15. | ジュリー | 新井和夫、芳野哲也、泉 裕之、斎藤貴次 |
| 16. | コース係長 | 磯 正嗣 |
| 17. | コース副係長 | 三森友洋 |
| 18. | コース係 | A班 宗川忠貴 B班 渡辺朝生 |
| 19. | 主 審 | 斎藤貴次 |
| 20. | 計算主任 | 分田久貴 |
| 21. | 計算係 | 伊澤明己、大島 充 |
| 22. | 審 判 長 | A班 高野正基 B班 児山将之 |
| 23. | 審 判 員 | 高野正基、児山将之、増渕耕樹、川俣聖寿、神山健樹、加藤康雄、川口 悟
足助彰信、斎藤利治、塩生康之、塚原祐一、後藤知昭、矢野隆司 |
| 24. | スタート審判 | A班 渡辺勇太 B班 今泉宏之 |
| 25. | 記 録 員 | 谷津三喜夫、塩澤伸一、塚越保之、肥後 靖、鈴木 滋 |
| 26. | 報道係長 | 劔持孝信 |
| 27. | 現地総務 | 谷津三喜夫 荒井 始 |
| 28. | 参加資格 | 県内外を問わず中学生及び高校生で、SAJスキー2級程度以上の技術者であり、
傷害保険に加入済みの者。大会参加者は保護者の同意が必要です。また、所属する
学校長の許可を得ること。
さらに、SAJスキー1級程度以上の技術者は、「第54回栃木県スキー技術選手
権大会」に参加できる。栃木県スキー技術選手権大会に参加し、22日(日)の決
勝に進出した場合は、この決勝の成績を、ジュニアスキー技術選手権大会の成績と
して採用し、順位を決定する。
なお、全日本ジュニアスキー技術選手権大会の要項が確定し、参加資格に条件を追
加する場合にはホームページ等で周知します。 |
| 29. | 申 込 書 | 平成28年12月25日までに定められた申込用紙により県連事務局必着のこと。
(申し込み用紙はホームページ及び所属団体事務局にあります。なお、申し込み者
氏名に必ずフリガナを記入すること。また、所属団体からの申し込みは、監督・コ
ーチ名を明記すること。) |
| 30. | 参 加 料 | 4,000円(申し込みと同時に納入のこと)(第54回栃木県スキー技術選手権大会
とジュニアスキー技術選手権大会にダブルエントリーの場合も4,000円とする。) |
| 31. | 競 技 内 容 | 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずるほか、大会開催要項による。 |
| 32. | 日 程 | 1月22日(日)
8:00~8:30 受付(ベースロッジ2F)
9:00~ 開会式・選手会
10:00 競技スタート
15:30 閉会式(予定) |
| 33. | 大会受付 | 選手の受付はベースロッジ2Fにおいて1月21日(土)午後3時から4時
大会当日は午前8時から8時30分までの間に行う。
(役員は21日午前7時30分までに集合) |

34. ドロワー 事前にコンピューターによるドロワーを行います。
35. 監督会議 1月22日 午前8時 ベースロジ2F
36. 開催要項
- (採点方法) 2班編成で5審3採の合計得点とし公開とする。
- (順位決定) 総合成績の順位は、決勝の全種目の合計得点により決定する。
- (表彰) (1) 男子総合成績上位者に賞状及び3位までメダルを授与する。
(2) 女子総合成績上位者に賞状及び3位までメダルを授与する。
- (大会派遣) 全日本ジュニアスキー技術選手権大会要項に準じた者とする。
(費用については個人負担とする)
全日本ジュニアスキー技術選手権大会要項についてはSAJからの詳細がわかり次第、ホームページ等で周知します。

37. 競技種目

◆種目4種目

① 大まわり	急斜面	ナチュラル	フリー
② 総合滑降	中急斜面	作成斜面を含む	フリー
③ 小まわり	急斜面	ナチュラル	フリー
④ 小まわり	急斜面	不整地	フリー

※天候、コース状況等、特別な事情で種目・コースの変更があることを承知のこと。
なお、変更のある場合は、TCミーティング及び選手会、または公式掲示板及び場内放送で通知する。

※参加選手のウェア、使用するスキー台数の規制について
大会予選から決勝まで使用出来るスキー台数は計2台まで、レーシングスーツ（ワンピース・ツーピース）の使用は認めない。
※参加者は、ヘルメットを着用すること。